



北九州市立黒崎中央小学校 高学年通信 文責：藤田 正博

～絆を深めて Keep Smile～

第124号 令和3年1月22日（金）

6年生～卒業に向けて、一歩ずつ歩んでいます～



「少しでも子どもたちの思いをかなえてあげたいですね。」

担任の先生方は、放課後、職員室で知恵を絞って話し合っています。今年度は、残念ながら実施できなかった音楽会。

ですが、形を変えて保護者の方にお伝えすることができるよう、現在計画を進めています。

昨日は初めて、それぞれのパートを合わせてみました。指揮者の平崎先生が一生懸命指揮棒を振っています。監督の村田先生が楽譜を手に音の確認をしています。瀧口先生が、一人一人の表情をしっかりと見守っています。

こうして 3人の担任の先生が、チームを組んで、初めて音を合わせる子ども達を応援していました。



途中、音がばらばらになるのかな？と心配しましたが、子ども達が一生懸命音を聴き分けながら、自分の楽器の音を合わせている様子がよく伝わりました。

こうして曲が終わった瞬間、3人の先生の拍手！
「初めてなのに、本当によく頑張ったね。きれいだったよ。」

担任の先生は、常に子ども達がやる気に満ち溢れ自信をもつように言葉をかけています。

学年が一体となってゴールを目指す姿、ぜひ保護者の方にもお見せしたいです。



1年前と比べると大きな違い…でも大きな成長！



どことなくあどけない表情の子ども達…？実は、これらは昨年度の授業中の写真です。ホワイトボードを囲んで、話し合いながら学習を進めています。今年は残念ながら、コロナ禍にあって大人数で一か所に集まるのは、とても難しい状況になりました。

しかし…私たちは子ども達のためにできることを考えました！

ここで大活躍するのがタブレット。グループを作り、タブレット上でホワイトボードと同じスタイルの学習を計画してみました。

オンライン上で同じページに書き込みをするため、自分の画面上の情報がどんどん増えていきます。



おお！せっかくぼくがかいていたのに…だれかに先をこされてしまった。なるほど、こんな考えもあるんだね。



こうしてタブレット上で出来上がった作品がこちら→（右の写真）。

手書きやコメントを打ち込むなど、タブレット上でホワイトボードと同じように学習を進めることができました。また、下の写真のように、話し合いをするときも密を避けることができました。

私達は、この1年で様々な制約があり、我慢の生活が続きました。しかし、見方や考え方を変えれば、新しいことをどんどん導入し、今まで以上の成果を上げることができます。

保護者の皆様、現状はますます厳しさを増しています。このような時だからこそ、未来の社会を担う子ども達が、笑顔いっぱい日々過ごせるよう、これからも励ましのお声掛けをお願いします。



One for All, All for one ~来週も一人一人の笑顔のために頑張ります！